



浜小だより

令和6年8月30日

9月号

横浜市立浜小学校
校長 青木 圭介

《学校教育目標》相手の考えや気持ちを大切に、互いに高め合う浜の子

前期後半スタート！！

校長 青木 圭介

子ども達の元気な声が学校に戻ってきました。今年も猛暑が続く夏でしたが、子ども達は楽しくいろいろな経験をして過ごしたことでしょう。

8月8日の日向灘の地震に伴って出された南海トラフ地震臨時情報の翌日に、神奈川西部で地震が発生し驚かされました。帰省や旅行の中、交通機関の乱れの影響を受けた方もいらっしゃったかもしれません。9月には総合防災訓練が予定されています。日頃から地震や災害の備えをしっかりとしていきたいと思います。



夏休み中の7月23日(火)には、よこはま子ども国際平和スピーチコンテストが南公会堂で開催されました。本校からは磯子区審査会で区の代表に選ばれた6年1組の三屋輝実さんが出場しました。大勢の聴衆の前で落ち着いて堂々とスピーチをし、自らの経験から多様性を理解し尊重する社会の大切さを伝えました。

8月24日(土)には、汐見台自治会連合会の夏まつりに和太鼓クラブが参加しました。春に行われたさくらまつりの頃よりもメンバーを増やし、元気な演奏でまつりのオープニングを飾りました。和太鼓クラブは9月29日(日)開催の磯子まつりにも出演することが決まっています。



さて前期も後半に入りました。学期末には「あゆみ」をお渡しします。先にお知らせしました通り、本年度から評価の連絡の方法が変わります。これまで「あゆみ」の所見欄でお伝えしていた、学校生活、学習の様子等は、今年度から個人面談の中で保護者様に担任から直接お伝えします。保護者様と担任がお子さんの成長の様子を共有し、後期に向けてのめあてを確認する場にしたいと考えております。つきましては、前期の「あゆみ」には所見欄はありません。個別支援学級については従来通りです。詳しくは「あゆみ」についてのお知らせ(7/16配布)をご覧ください。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

まだまだ厳しい残暑が続くと思われませんが、健康に留意しながら楽しく元気に有意義な学校生活を送ってほしいと願っております。引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。